

貴方の大切な人が暮らす

「千葉県の未来」は
私達「気象予報士」が
握っているかも



板井 秀泰 @ 印西市

第16回 Tiiki Brand Survey
地域ブランド調査2021

順位の上昇が最も大きかったのは千葉県で、21位から12位へと9つも上昇した。点数も北海道、東京都に次いで伸びが大きい。

同県を「とても魅力的」と答えた人は11.0%で、これは前年の3.9%のおよそ3倍。しかも20代は24.6%と前年の6.3%のおよそ4倍にも増えている。

こうした若い世代からの評価が急上昇したことは観光面での評価も同様で、観光意欲度は17位から12位へと急上昇している。

https://news.tiiki.jp/05_research/survey2021

順位	都道府県名	点数	順位	都道府県名	点数
1	(1) 北海道	73.4	25	(27) 山梨県	22.2
2	(2) 京都府	56.4	26	(20) 秋田県	21.9
3	(3) 沖縄県	54.4	26	(23) 大分県	21.9
4	(4) 東京都	47.5	28	(24) 香川県	21.2
5	(6) 大阪府	42.0	29	(36) 高知県	20.7
6	(5) 神奈川県	40.0	30	(35) 岩手県	19.9
7	(9) 福岡県	37.5	31	(39) 山形県	19.8
8	(11) 長崎県	33.9	32	(24) 愛媛県	19.7
9	(7) 奈良県	33.4	32	(28) 和歌山県	19.7
10	(8) 長野県	32.5	34	(33) 福島県	19.6
10	(10) 石川県	32.5	35	(33) 岡山県	19.2
12	(21) 千葉県	30.4	36	(42) 岐阜県	18.2
13	(12) 兵庫県	30.0	37	(30) 島根県	17.3
13	(13) 宮城県	30.0	38	(37) 滋賀県	16.8
15	(14) 静岡県	29.4	39	(44) 福井県	16.6
16	(17) 鹿児島県	27.1	40	(40) 鳥取県	16.5
17	(22) 宮崎県	26.6	41	(47) 栃木県	16.2
18	(18) 熊本県	26.4	42	(32) 山口県	15.6
19	(18) 広島県	26.0	42	(46) 徳島県	15.6
20	(16) 愛知県	25.3	44	(40) 群馬県	15.3
21	(14) 青森県	24.6	45	(38) 埼玉県	14.4
22	(28) 新潟県	24.1	46	(45) 佐賀県	12.8
23	(31) 三重県	22.4	47	(42) 茨城県	11.6
24	(26) 富山県	22.3			

本日のおはなし

千葉県の魅力は上昇中!

- 魅力ある街づくりを目指した「千葉県総合計画」
【県づくりの方向性】地域の特性・地理的条件等を踏まえた6つのゾーンを設定し各地域の方向性を示す

「気象」は、地域の様々な活動に欠かせない
私達「気象予報士」の出番かも

ただ...

- 千葉県には様々な潜在的課題がある
- 災害は地域の潜在的課題を顕在化させる
- 災害発生前から魅力ある街づくりを目指す

魅力のある街づくり

大切な人の暮らす千葉県の未来は、
私達「気象予報士」が握っているかも!

各地域の課題や特性を踏まえた取組の推進

千葉県総合計画 ~新しい千葉の時代を切り開く~

本県の各地域が持つ特性を把握した上で、共通する特性や可能性を持つ地域を大きくくりとして6つのゾーンを設定し、それぞれ特性や強みを踏まえ、地域の活性化に向けた取組の方向性を示す

【東葛・湾岸ゾーン】
多様な産業と都市機能の一層の充実を図り、首都圏での都市間競争における更なる優位性向上を図る

【印旛ゾーン】
成田空港の更なる機能強化等の効果や国内外からの活力を生かした地域振興を図る

【香取・東総ゾーン】
農林水産業の産地機能の更なる強化を図るとともに、成田空港、北関東・東北方面とのつながりを生かし、多様な産業展開を図る

【内房ゾーン】
道路網を介した他地域との交流機能を生かし、幅広い産業を活用した地域振興を図る

【九十九里ゾーン】
圏央道整備効果を様々な産業活動に取り込むとともに、各種産業の連携による地域振興を図る

【南房総・外房ゾーン】
海と緑に囲まれた自然環境や多様なライフスタイルの魅力を発信し、観光や移住を促進することで地域振興を図る

(令和4年3月公表)
千葉県ホームページより

4

○ 多様な業種において、気象データを高度に利用したサービスが展開されている

<p>製造・販売</p> <p>・小売店で販売されている約200の商品について、気象データや販売実績などを組み合わせてAIによる需要予測を行い、それを基に生産調整して廃棄ロス・機会ロスを削減することにより、約1,800億円の経済効果をもたらすと推計</p>	<p>小売</p> <p>・飲食店で天気予報や曜日、近隣の宿泊者数と、来店客の属性等の自社データを組み合わせると、来店客数、メニュー毎の販売数を予測し、売上4倍、利益率10倍を実現した店舗も</p>	<p>物流</p> <p>・飲料の自動販売機への配送・補充に気象データを活用することにより販売機会ロスを削減</p> <p>物流最適化</p> <p>ポト飲料への入替を早めたため、ポト飲料の販売機会を捉えることができた!</p>
<p>アパレル</p> <p>・その日の気温・天気・降水量や一日の気温差、風速や湿度から算出される体感温度等から最適なコーディネート提案</p> <p>・これに加え、ユーザーが選択したコーディネートからAIが好みのスタイルを学習し、一人ひとりに最適なコーディネート提案</p>	<p>鉄道</p> <p>・突風による脱線・横転を回避するため、ドップラーレーダーのデータを解析して突風に伴う渦を捉えた場合等に運転規制を実施</p> <p>データ解析</p> <p>運転規制指示</p>	<p>農業</p> <p>・農業へICT、IoTを導入し、圃場の気温・日射量や生育状況等をセンサー、カメラで収集、蓄積して分析等を行うことにより、生産プロセスの最適化、データに基づく収量UP・効率化を実現</p>
<p>観光</p> <p>・気象により景観が映える観光地をプラットフォームに掲載し、地域の観光施策を支援</p> <p>・さらに、テーマパーク、ホテル、温泉宿等において、雨や雪、気温の実況・予報により料金を割り引くサービスを提供し、需要を喚起</p> <p>降水確率30%で2割引!</p>	<p>電力</p> <p>・気象データ等を用い、AIを活用して電力需要と取引価格を予測し、需要予測に合わせた最適な電力調達計画の作成等を支援</p> <p>市場価格予測 × 需要予測 × 需要ニーズの把握</p> <p>より戦略的な電力事業を実現!</p>	<p>保険</p> <p>・精緻な地上観測データが取得できない海外の地域において、気象衛星データを活用した天候レリナビリティを提供</p> <p>鉱山、養殖、電力小売業等のリスクヘッジ</p>

交通政策審議会 第34回気象分科会 (令和4年2月22日) 資料2 DX 社会に対応した気象サービスの推進 より https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/kishou00_sg_000105.html

- 気象庁からのデータ配信実績の推移を見ると、
- 利用者の総数は増加しており、数値予報モデルの計算結果といったファイル形式のデータ利用者が特に増加している。
 - 近年では、気象事業者（自ら予報業務を行う事業者）ではない、様々な分野の事業者の割合が全利用者の約9割にも達する

・気象庁のデータの利用者の総数の増加



ファイル形式(数値予報モデルの計算結果等)が特に増加

・データ配信の利用者数の業種内訳の変化

H10年代前半



R3年



- ・ 電気機械器具や情報通信システム関連の製造業
- ・ 船舶、鉄道、陸上交通、物流等の運輸関連事業
- ・ 電力・エネルギー関連事業
- ・ 通信・放送・情報処理提供サービス業
- ・ 建設・環境関連の技術サービス(コンサルタント)業
- ・ 農業・水産業

(出典) ・気象業務支援センターHP http://www.jmbic.or.jp/jp/topics/2021/210502_1.html
・測候時報「民間気象業務の発展と民間気象業務支援センターによる情報提供業務の動向について」(2015)より

交通政策審議会 第34回気象分科会 (令和4年2月22日) 資料2 DX 社会に対応した気象サービスの推進 より https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/kishou00_sg_000105.html

実は、産業界での気象情報等の利用は限定的

(産業界における気象データの利活用状況調査 令和2年度 気象庁) : 回答数703件



データを分析して活用

1割

製造業 (281社) の 7.8%
卸売業 (133社) の 7.5%
小売業 (158社) の 16.5%

6割

自社事業は気象の影響を受けている

- ・ 自社で気象データを分析して活用
- ・ 予報業務許可事業者等が提供する製品・サービスを購入して活用

「経験と勘」で利用している

2割

利用していない

3割

- ・ 気象データを高度に利用することによる具体的な効果が分からない
- ・ 気象データを高度に利用するための方法を知らない
- ・ 気象データを分析するための人材が不足している

4割

自社事業は気象の影響を受けないと考えている

気候変動リスクへの対応など、気象データの活用価値に気づいていない可能性も

気象の常識「予想の幅」を伝える難しさ

～気象予測は自然科学。予測される現象のパターンは複数存在～

【気象キャスターの苦勞】

幅のある解説をすると、丁寧に解説しても「で、結局はどっちになるの?！」と元も子もなく言われることが多いのも事実です。「保険をかけたな」と揶揄されることもあるくらいで、なかなかツライところですよ。

「ズバリ」予報と「幅」予報 どちらが良いのか <https://news.yahoo.co.jp/byline/katahiratsushi/20140131-00032185/>



ウェザーマップ所属 片平敦 (気象解説者/気象予報士/防災士)

【某民間気象会社の話】

予想にはどうしても幅がある。契約のメニューにもよるが、予想と実際の状況がズレてきたら、こまめに電話等でフォローすることで対処している。

【千葉県某市 危機管理監の話】 (毎日のように防災部局職員に対して気象のレクチャーをしている)

○ 一般の人は「あたり」「はずれ」で捉える傾向

○ 気象の知識を持つと、時間・空間・量的な「ズレ(誤差)」を認識した対応ができるようになる

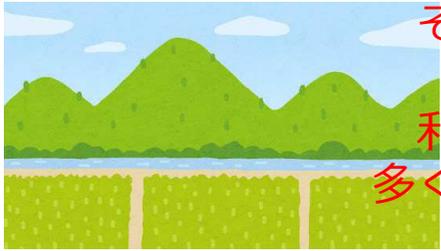
- ・ 市の職員は防災担当であっても気象に係る知識は、一般住民と変わらない。「あたり」「はずれ」で捉え、気象台が警報を発表しても「どうせ、何も起きない」と思う傾向あり。
- ・ ただ、気象の知識を持つと、時間的、空間的、量的な「ズレ(誤差)」を認識できるようになる。そして、気象レーダーなど、最新の状況を自ら得ようと思うようになる。
- ・ この違いは大きい。積極的に自らの判断で臨機応変な対応が期待できるようになる。

気象情報・データは、あまりに身近過ぎて

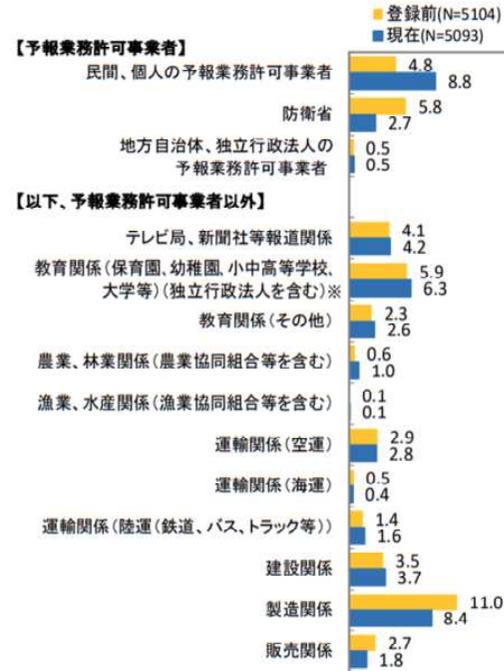
ある広告代理店の方が私に言いました

気象情報や気象データは「空気」みたいなもの

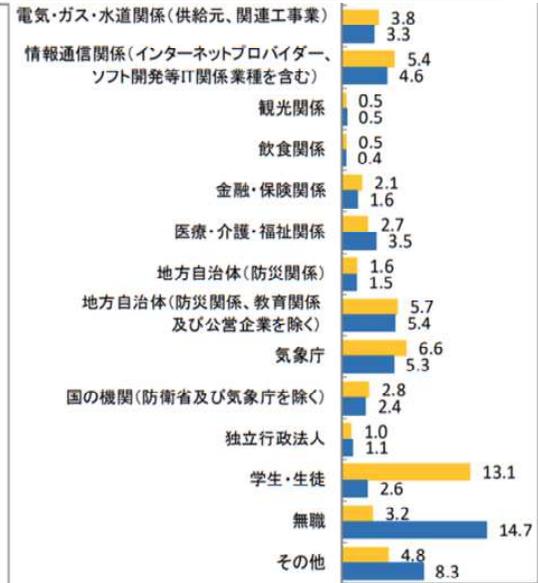
あまりに身近過ぎて、多くの人は、その存在を意識していない。もっともっと宣伝し、利活用の幅を広げることで、多くの人の幸につながるのでは



気象予報士：様々な職種が集まり



気象予報士の勤務先・所属業種



可能な範囲で、みなさんの知見・向上心を地域の魅力拡大、活性化に注げないだろうか

とりあえず、「街づくりビジョン」はさておき・・・

趣味・興味・もちろん仕事でも構わない。とにかく何か活動を！

活動を始めたら・・・

少しづつ、活動の仲間を増やせるよう意識してみる
(同じ活動でなくてもOK！ コミュニケーションの輪の拡大が目的)

できれば、同時に・・・

不測の事態で仲間が傷ついたり活動が衰退しないよう「リスク管理」も意識
(自然災害、感染症、社会環境の変化等の影響を最小化又は制御する対応)

更に、コミュニケーションの輪を広げれば・・・

地域の魅力拡大、活性化につながるかも



例えば ノウハウが必要なら 産業に活かせる人材の育成

気象ビジネス推進コンソーシアム(WXBC)

気象データを活用した新たなビジネスの創出に向け、産業界や先端技術に知見のある学識経験者、関係府省庁・地方公共団体を構成員とした産学官の連携組織

(入会費・年会費無料、個人も可)



気象データアナリスト

企業におけるビジネス創出や課題解決ができるよう、気象データの知識とデータ分析の知識を兼ね備え、気象データとビジネスデータを分析できる人材

気象データアナリスト育成講座

修得すべき知識・技術のカリキュラムを備えた民間の教育訓練事業者が実施する講座を、気象庁が「気象データアナリスト育成講座」として認定しています



ところで...

千葉県を取り巻く環境の変化と課題

千葉県総合計画 ～新しい千葉の時代を切り開く～

- 1 感染症・災害等リスクの増大への対応 (新型コロナウイルス感染症等の新たな感染症の脅威、大規模災害等に備えた危機管理対策の推進) (令和4年3月公表)
千葉県ホームページより
- 2 暮らしの安全・安心の確保 (防犯対策の推進、交通安全対策の推進、消費者の安全・安心の確保)
- 3 人口減少・少子高齢化への対応 (将来人口推計、高齢化の進行、未来を担う子どもの育成、都市や集落の機能低下)
- 4 社会経済情勢の変化への対応 (商工業等をめぐる状況の変化、農林水産業をめぐる状況の変化、雇用環境の変化、成田空港の更なる機能強化、社会資本の老朽化)
- 5 半島性の克服と活用 (道路や鉄道等交通ネットワークの充実、移住・定住の促進)
- 6 医療・福祉ニーズの増加と健康志向の高まりへの対応 (医療・介護ニーズの増加、福祉ニーズの増加、健康づくりの推進)
- 7 環境保全・持続可能な社会づくり (地球温暖化対策の推進、循環型社会の構築、大気・水環境の保全、産業廃棄物の不法投棄防止、豊かな自然環境の保全、野生生物の保護と管理)
- 8 価値観・ライフスタイルの多様化への対応 (共生社会の実現、多様な人材の活躍や多様な働き方の実現、文化芸術の継承・創造とスポーツの振興)
- 9 デジタル社会の推進 (デジタル社会の推進)
- 10 SDGsの推進 (SDGsの推進)
- 11 行財政改革の推進 (県の持続的発展を支える行政運営の推進、厳しい財政状況)

進む少子高齢化・人口流出、過疎化

千葉県を取り巻く環境の変化と課題

3.人口減少・少子高齢化への対応

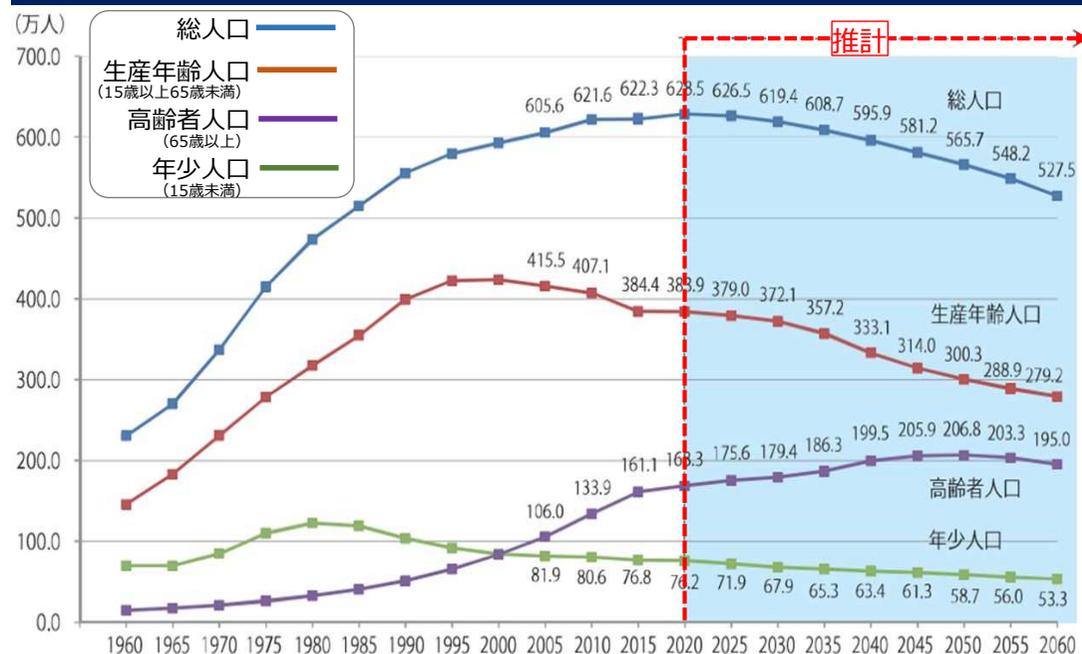
○団塊の世代が後期高齢者となる**令和7年度には、約3.5人に1人が高齢者**となる見込み。

○人口の減少や人口構成の変化により、地域によっては、空き家の増加や商店の閉鎖、交通、医療・福祉等のサービスの低下、担い手不足など、**都市や集落の機能への影響**が生じている。

○地域を支える**若い世代が、進学や就職等を契機に地域から転出**することも多くなっている。

千葉県:総人口及び年齢3区分人口の推移

千葉県総合計画 参考資料 より

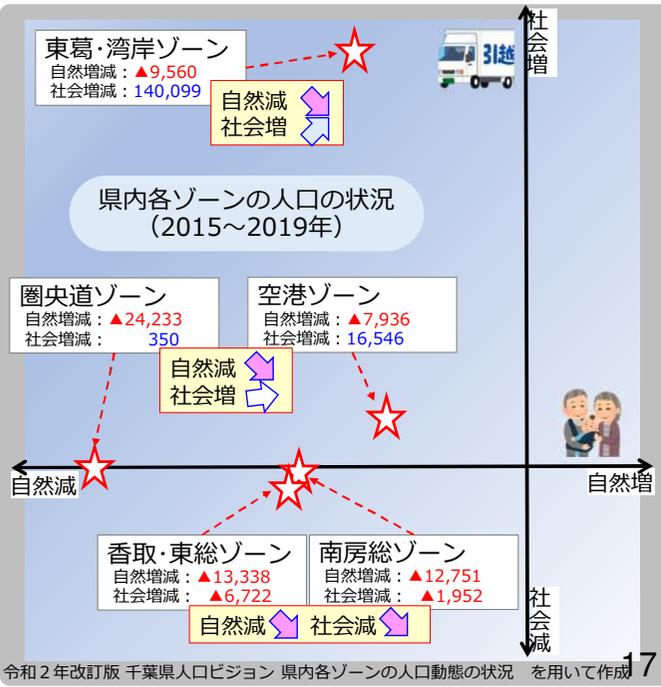


人口動態は地域で大きく異なる

- ・千葉県全域、自然減 (出生より死亡が多い)
- ・東葛・湾岸地域は社会増大 (転入より転入が大幅に多い)
- ・香取・東総、南房総は社会減 (転入より転出が多い)

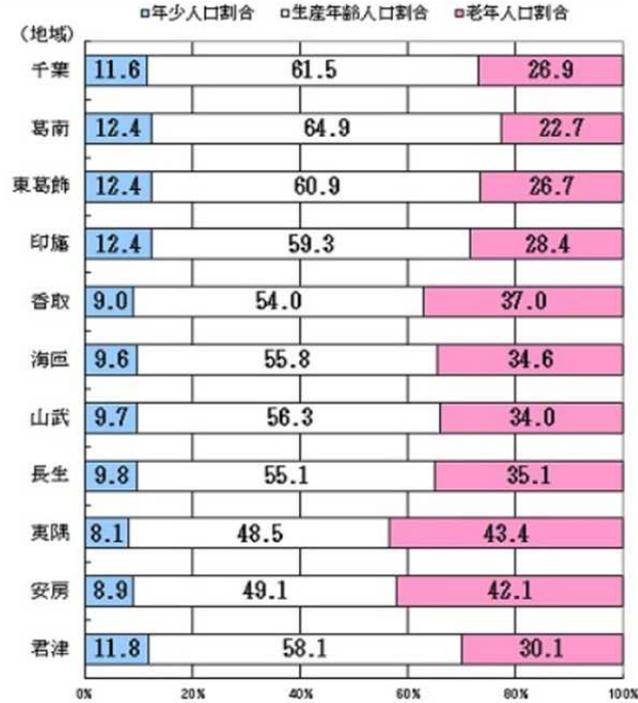


自然増減：出生・死亡による増減
社会増減：転入・転出による増減



- 東葛・湾岸ゾーン
千葉市、市川市、船橋市、松戸市、野田市、習志野市、柏市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市
- 圏央道ゾーン
成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町、芝山町
- 香取・東総ゾーン
銚子市、旭市、匝瑳市、香取市、神崎町、多古町、東庄町
- 圏央道ゾーン
木更津市、茂原市、東金市、市原市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、山武市、大網白里市、九十九里町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町
- 南房総ゾーン
館山市、勝浦市、鴨川市、南房総市、いすみ市、大多喜町、御宿町、鋸南町

地域別：年齢3区分別人口の割合



平均年齢

◆高い順

順位	市区町村名	平均年齢 (歳)
1	御宿町	59.6
2	鋸南町	58.3
3	南房総市	57.0
4	長南町	56.2
5	勝浦市	56.0

◆低い順

順位	市区町村名	平均年齢 (歳)
1	浦安市	42.2
2	流山市	43.7
3	印西市	44.0
4	市川市	44.4
5	成田市	44.6

(令和3年4月1日現在) 18

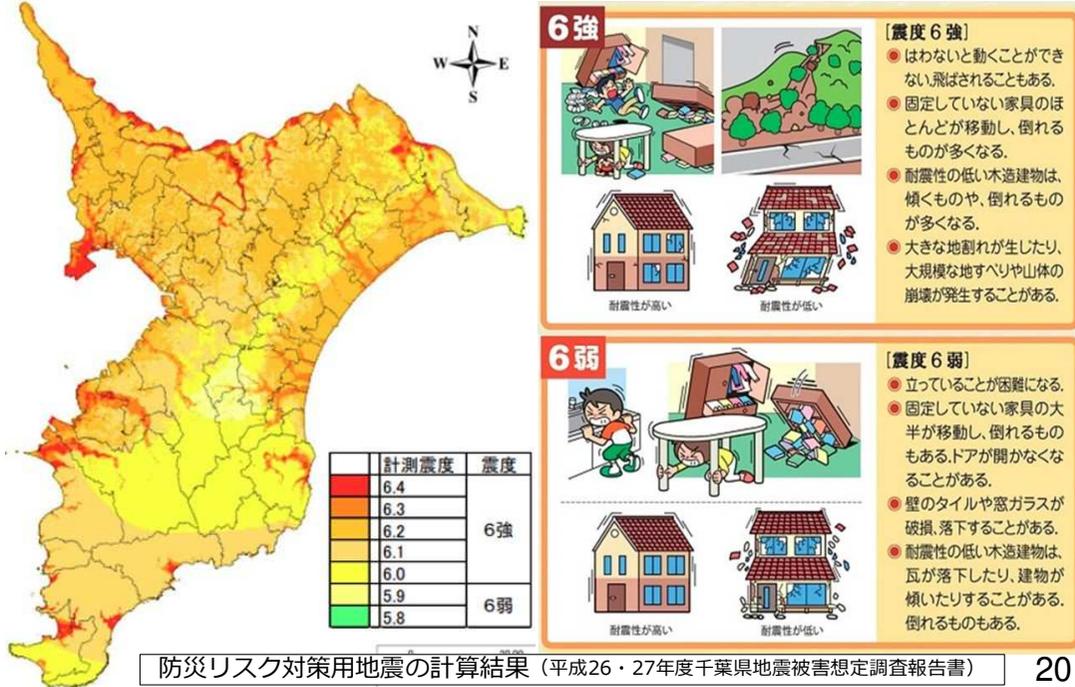
災害は地域の潜在的課題を顕在化させる

被災後、復旧・復興が遅いと「負のトレンド」がどんどん加速！

- ・仕事・住まいが無い ⇨ 被災家族が通常生活に戻れない
- ・コミュニティ(絆)が薄れる ⇨ 被災社会が通常に戻れない
- ・地域経済の衰退が加速 ⇨ 被災産業の再生が困難
- ・街並・文化・歴史・記憶が衰退 ⇨ 地域文化の継続が困難
- ・環境の変化に弱い高齢者 ⇨ 健康課題が増大
- ・国等の復興予算執行が先行 ⇨ 過剰なハード対策や地元産業の衰退を招くおそれも

・転出を望む住民が多くなる (担い手がどんどん減少)
・援助の必要な人だけが取り残されてゆく

千葉県：震度6クラスの揺れが想定

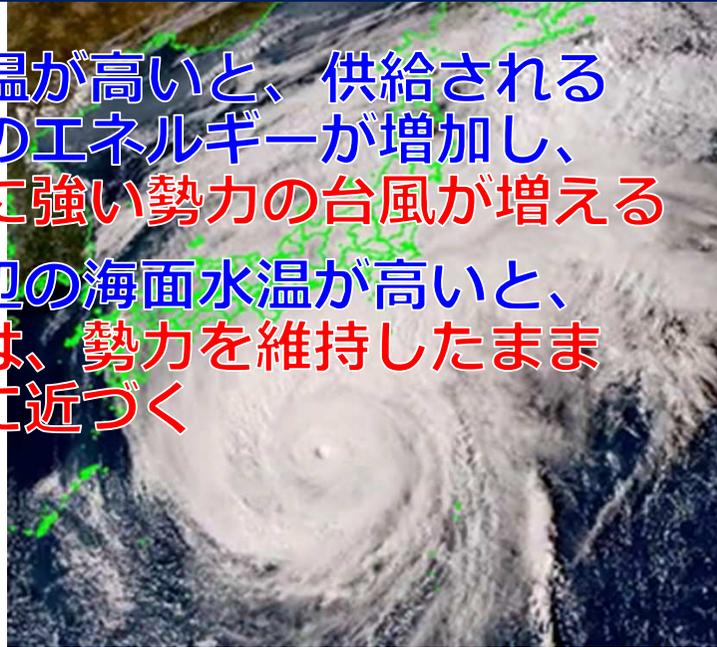


地球温暖化が進行し海面水温も上昇

～台風は勢力を維持したまま千葉県に近づく～

海面水温が高いと、供給される水蒸気のエネルギーが増加し、
→非常に強い勢力の台風が増える

日本周辺の海面水温が高いと、
→台風は、勢力を維持したまま日本に近づく



【気象衛星画像】
令和元年10月11日15時
大型で非常に強い台風第19号
中心気圧925hPa
中心付近の最大風速50m/s
最大瞬間風速70m/s

Point! 二つの「災害復興」を素早く進める

①被災者復興

- * 全ての被災者（家族）・被災事業所（企業）に公平公正に支援し、被災者個人の復興
 - 居住者（生活復興）・・・罹災証明
 - 事業者（産業復興）・・・被災証明

②被災地復興

← 住民との合意形成も必要
話がゴジレ動けない例も

- * 地域の課題を解決すべき被災地を選定し、集中的に費用を投じて進める、被災地の復興
 - 市街地（基盤復興）・・・地区設定
 - コミュニティ（社会復興）・・・継続・形成

Point!

被災地復興に備えた「事前準備」

スピード感とそれを住民に感じさせる復旧・復興

- ・街の課題・基礎情報収集
- ・住民間、行政、NPO、住民相互のコミュニティ活動活性化

エビデンス、地域の声を反映した「街づくりビジョン」の策定

実現に向けた具体的な計画作り
(潜在的課題解決のため可能なものから順次実施)

魅力のある街づくり

- ・住民の意識変化や新規転入者も意識した「合意形成」
 - ・状況変化に応じて随時、ビジョンや計画の軌道修正
- ※行政、NPO、地域住民が当事者意識をもって一緒に作り上げてゆく雰囲気・環境を目指す

可能な範囲で、みなさんの知見・向上心を地域の魅力拡大、活性化に注げないだろうか

とりあえず、「街づくりビジョン」はさておき・・・

趣味・興味・もちろん仕事でも構わない。とにかく何か活動を！

活動を始めたら・・・

少しずつ、活動の仲間を増やせるよう意識してみる
(同じ活動でなくてもOK！ コミュニケーションの輪の拡大が目的)

できれば、同時に・・・

不測の事態で仲間が傷ついたり活動が衰退しないよう「リスク管理」も意識
(自然災害、感染症、社会環境の変化等の影響を最小化又は制御する対応)

更に、コミュニケーションの輪を広げれば・・・

地域の魅力拡大、活性化につながるかも



気象の専門知識を持つ者が取組に加わることでSDGs的「魅力ある街づくり」が可能に

「地域の魅力拡大」「地域活性化」と「リスク管理」を一体的に捉えることで地域社会の持続可能性が高まる！

不測の事態も想定しつつ
魅力のある街づくり



地域を支える若い世代も、進学や就職等を契機に県外へ移転せず逆に、県外からの移住者が増えるかも

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 25

参考

本日のおはなし

千葉県の魅力は上昇中！

・魅力ある街づくりを目指した「千葉県総合計画」

地域の特性・地理的条件等を踏まえた6つのゾーンを設定

「気象」は、地域の様々な活動に欠かせない私達「気象予報士」の出番かも

しかし…

・千葉県には様々な潜在的課題がある

特に、人口流出傾向のある地域への対策が急務

- ・災害は地域の潜在的課題を顕在化させる
- ・災害発生前から魅力ある街づくりを目指す



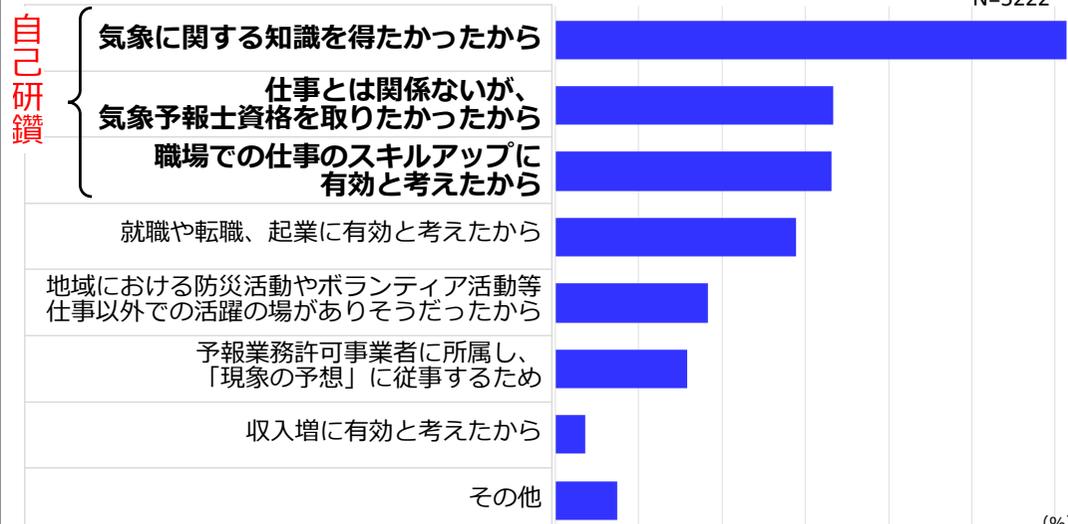
不測の事態も想定しつつ
魅力のある街となれば **SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

大切な人の暮らす千葉県の未来は、私達「気象予報士」が握っているかも！

気象予報士は「向上心」の高い人が多い

気象予報士試験：受験の動機

N=5222



気象庁：令和2年度 気象予報士の現況に関する調査

(%)

関係機関の性質をうまく活かして連携

関係機関の性質

行政

財源がある
公平・平等で判断
事例がないと決断が難しい

NPO

フットワークが軽い
特化したスキルあり
財源が弱い

社協

平時から地域とつながり
(顔が利く)



千葉県:令和4年度組織及び定数の見直し

「地域の活性化及び市町村等との連携強化」

〇地域づくりの推進に向けた体制強化

総合計画(地域編)を踏まえた地域の特性を活かした地域づくりや本県のブランド戦略を強力に推進するため、総合企画部に「地域づくり担当部長」を新設するとともに、「地域づくり課」を新設

〇地域振興事務所の機能強化

市町村との連携を強化し、地域の振興や災害対応力の向上に向けた取組を推進するため、地域振興事務所の地域振興課を「企画課」と「地域防災課」に改組するなど、体制を強化

〇水道用水供給事業者の統合に向けた体制強化

(略)

〇空港周辺地域の振興に向けた体制強化

(略)



千葉県ホームページより

各地域の課題や特性を踏まえた取組の推進①

千葉県総合計画 ～新しい千葉の時代を切り開く～

〇東葛・湾岸ゾーン

【主な方向性】
「多様な産業と都市機能の一層の充実を図り、首都圏での都市間競争における更なる優位性向上を図る」

- ・東京に隣接し、人口密度が高いことから、新たな感染症の発生時における迅速な対応や、災害発生時における帰宅困難者対策、広域避難などの対応が迫られるため、各市と連携して対策を推進する
- ・東葛地域では、理工系大学や研究機関優れた技術を持つ中小企業などの集積を生かし、産学官連携の取組を進め、ものづくり産業の振興を図る
- ・幕張新都心では、新駅設置の効果として期待される、利便性や回遊性の向上などを追い風に、更なるMICE誘致などの取組を促進する
- ・北千葉道路など各種道路整備の進展を踏まえ、各市と連携し、企業誘致の受け皿となる産業用地の確保に努める
- ・首都圏各地や成田空港とのアクセス向上を生かし、企業等の活動を支援するとともに、地域の魅力を積極的に発信することで、首都圏での都市間競争における更なる優位性の向上を図る

〇印旛ゾーン

【主な方向性】
「成田空港の更なる機能強化等の効果や国内外からの活力を生かした地域振興を図る」

- ・空港の更なる機能強化、圏央道やそれにアクセスする国道及び県道などの整備効果を生かし、空港周辺地域の活性化を図る
- ・市町と連携して計画的な土地利用を進め、インターチェンジ周辺等の多様な産業の受け皿づくりを促進する
- ・千葉ニュータウン周辺地域は、多様な産業集積や居住の場としての魅力が向上していることから、企業立地の促進や交通利便性等の地域の魅力を積極的に発信し、人口増加につなげる
- ・日本遺産等の歴史的資源の活用などにより、外国人観光客も意識した観光地づくりに取り組み、国内はもとより、訪日外国人旅行者の更なる誘客を図る
- ・空港の更なる機能強化や交通利便性向上による、国内外の人・モノ・財の流れを各分野に取り込みつつ、観光や産業振興など幅広い分野で、行政、住民、企業が一体となった地域振興を図る

〇香取・東総ゾーン

【主な方向性】
「農林水産業の産地機能の更なる強化を図るとともに、成田空港、北関東・東北方面とのつながりを生かし、多様な産業展開を図る」

- ・基幹産業である農林水産業の経営力強化を図るとともに、空港を活用した海外輸出等による販路拡大に取り組む
- ・市町と連携して計画的な土地利用を進め、インターチェンジ周辺等の多様な産業の受け皿づくりを促進する
- ・自然景観や歴史・文化などの地域資源を生かした観光を推進するとともに、訪日外国人旅行者も意識したプロモーションを推進し、成田空港からの更なる誘客を促進する
- ・多様な産業展開や豊かな自然、雄大な景色、多彩な食などを有する地域の魅力を発信し、移住・定住の促進を図る
- ・銚子連絡道路などの整備進展や空港の機能強化等を活用し、農林水産業や観光業の更なる振興を図るとともに、洋上風力発電事業の進展等により新たな雇用を創出し、地域の活性化を図る

各地域の課題や特性を踏まえた取組の推進②

千葉県総合計画 ～新しい千葉の時代を切り開く～

〇内房ゾーン

「道路網を介した他地域との交流機能を生かし、幅広い産業を活用した地域振興を図る」

- ・広域的な幹線道路が集まる交通の要衝であるアクアライン着岸地には、企業や住宅等の集積が進んでおり、アクセスの優位性を生かし、雇用・居住の場としての役割の向上を図る
- ・東京湾臨海部の工業地帯において、企業間連携の促進や国への規制緩和の働きかけを通じ、脱炭素社会の実現に向けた企業の事業環境の向上を図る
- ・市町と連携して計画的な土地利用を進め、インターチェンジ周辺等の多様な産業の受け皿づくりを促進する
- ・海ほたるや大規模商業施設など集客力の高い観光資源の魅力を積極的に発信し、県内外からの観光客の呼び込みにつなげる
- ・広域的な幹線道路ネットワークの整備進展によるアクセス向上を生かし、企業誘致の推進や工業地帯の競争力強化などに取り組むことで、本県の産業経済をけん引する拠点の一つとなることを目指す

〇南房総・外房ゾーン

【主な方向性】
「海と緑に囲まれた自然環境や多様なライフスタイルの魅力を生かし、観光や移住を促進することで地域振興を図る」

- ・海や里山などの魅力的な自然環境を発信するとともに、訪日外国人旅行者も意識したプロモーションを推進し、成田空港や羽田空港からの更なる誘客を促進する
- ・二地域居住や自然の中での子育てなど多様なライフスタイルを実現できる地域の魅力、都心や内房ゾーン等への通勤圏であることを積極的に発信し、移住・定住の促進を図る
- ・6次産業化に取り組む農林漁業者などを支援するとともに、有害鳥獣対策等に取り組む
- ・空き公共施設等の地域資源の活用や洋上風力発電事業等の新たなビジネス展開により雇用の創出を図る
- ・主要幹線道路につながる国道や県道の整備進展による効果を生かし、観光業や農林水産業の振興を促進するとともに、豊かな自然環境等の魅力を積極的に発信することで、観光客の誘客や移住・定住を促進する

〇九十九里ゾーン

【主な方向性】
「圏央道整備効果を様々な産業活動に取り込むとともに、各種産業の連携による地域振興を図る」

- ・圏央道や銚子連絡道路、長生グリーンラインの整備進展の効果を生かし、各種産業活動の促進を図る
- ・市町村と連携して計画的な土地利用を進め、インターチェンジ周辺等の多様な産業の受け皿づくりを促進する
- ・サーフィンの適地として注目が高まる中、九十九里の魅力求めて集まる人々の活力や感性、ライフスタイルなどをまちづくりや産業振興に生かす
- ・主要産業である農林水産業の更なる発展を図るとともに、豊かな自然と、都心を含む多方面への良好なアクセスなどの地域の魅力を発信し、移住・定住を促進する
- ・幹線道路ネットワークの整備進展や空港の更なる機能強化の効果を活用し、農林水産業や観光業など各種産業の連携による地域振興を図る